

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49	馴染ものない献立は調理職員への負担がある	誰もが調理できるようにレシピや写真など資料作成を行い職員負担軽減を図る。	職員会議を通し分からない献立、時間を要した献立などはなかったかを話し合う。内容は管理栄養士へ報告。調理方法、写真を撮り職員が確認できるように資料作成する。	12ヶ月
2	36	ご家族へ安心して頂く取組み	清潔保持へ努めていることを知って頂き、要望などの引き出しに繋げる。身体拘束を行わないケアの継続	日々の掃除、消毒の様子、耳かき、爪切りの様子等を定期的に写真などでお知らせする。家族会でご意見を頂けるようにする。身体拘束を行わない方針の掲示。	12ヶ月
3	35	地域住民の方との関係	地域住民の方との関係強化	回覧板などを活用し訓練や行事への参加を呼び掛ける。地域行事へも参加し交流の場を広げバニラハウスをもっと知って頂けるようにする。	24ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。